

令和元年度(2019年度)公益財団法人静岡県文化財団事業報告

I 総括

令和元年度(2019年度)は第4期グランシップ指定管理事業の3年目として「ふじのくに文化振興基本計画」を踏まえ、下記の基本方針により各種文化振興事業を推進した。

グランシップ企画事業は、戦略目標「音楽文化の普及・振興」「文芸・美術等の振興」「伝統芸能の継承」「こども・子育て世代への支援」の4本の柱のもと、開館20周年事業やグランシップオリジナル文化プログラムを中心に展開し、貸館事業は「世界お茶まつり2019」など例年以上に全館借上げ事業が開催された。

しかし、令和2年2月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大の防止のためグランシップ企画事業は中止・延期され、貸館事業も多くの予約キャンセルが相次いだ。このため、販売チケットの払戻しや施設利用料の還付等が発生したが、いずれも迅速かつ適切に対応した。

●基本方針

1 上質で多彩をより身近に

- ・「エイフマン・バレエ」「バッハコレギウムジャパン～メサイア」「静岡能」等、音楽や伝統芸能を中心に「上質」で「多彩」な公演や講座、ワークショップを当館をはじめ県内各地で開催し、県と一体となって「文化芸術の振興 ー本県の文化の創造、発展、普及ー」を推進した。
- ・「ふじのくに文化情報センター」では、「ふじのくに文化情報フォーラム」や「個別テーマ実践プログラム」を中心に、県民の文化芸術活動への支援を積極的に進めた。

2 県民とのつながりと広域的な協働・交流

- ・県立美術館、静岡県舞台芸術センター(SPAC)等の県機関を縦糸に、県内の中学、高校、大学をはじめ、公立文化施設、文化芸術団体、アーティスト、マスコミ、企業を横糸に県内関係者間の連携強化を進めた。
- ・県を挙げて推進する文化プログラムでは、県域プログラムとして認証された「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」をはじめ、当館オリジナル文化プログラムとして「トレインフェスタ」「世界のこども劇場」「誰もがWonderfulアート」等を開催し、全県的なオリンピックムーブメントの醸成に努めた。
- ・新たな事業として、県内プロオーケストラと協働した「子どもが文化と出会う機会創出事業」を実施し、また、館内で新進気鋭の作家作品を展示する「めぐりりアート+(プラス)」に取り組んだ。
- ・県民参加型の催事である「音楽の広場」は12回目を迎え、2回目となる「春の音楽祭」は県内中学生、高校生、大学生という若い世代を実施主体として開催するなど県民参加の輪を拡大した。
- ・貸館利用を促進するため、インターネット利用者登録手続きの簡略化を図るなど当館の利用しやすい環境整備を行った。

3 安全・安心・快適な施設運営と経営の安定化

- ・ユニバーサルデザインや省エネルギーに配慮するとともに、適時適切な施設設備点検や迅速な維持修繕を図った。また、毎月の全館挙げての防災訓練・研修を通じ施設設備の安全・安心な管理・運営に取り組んだ。
- ・令和元年10月の消費税等の税率変更に伴いグランシップ利用料金を改定した。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため財団内に対策本部を立ち上げ、消毒液の当館出入口への設置や会議室、トイレ等の清掃強化、入館者・スタッフのマスク着用促進など安全・安心に施設を使用できるように対策を講じた。

4 働きやすい職場づくり

- ・新たに育児や介護を理由に退職した職員が復職できる制度を整備するとともに、ストレスチェック制度を導入して職員の働き方に関する意識改革に取り組むなど、ワーク・ライフ・バランスを推進した。

II 事業概要

1 文化芸術の振興事業

(1) グランシップ企画事業

グランシップ企画事業は、平成 30 年度から第 4 期指定管理者事業計画事業別の方針毎に、新たに戦略目標として「音楽文化の普及・振興」、「伝統芸能の継承」、「文芸・美術等の振興」、「子育て世代の支援」と 4 本の柱を立て、子どものうちから「上質で多彩な」文化芸術の素晴らしさを体感できるような公演を展開した。

また、開館 20 周年記念事業として、平成 31 年 3 月の「春の音楽祭」を皮切りに「トレインフェスタ」、「エイフマンバレエ」、「能楽入門公演」、「しずおか連詩の会」を開催した。さらに文化プログラムの推進にも努め、新たに若年層を意識した「春の音楽祭」等の県民参加型事業や教育普及、アウトリーチ等にも積極的に取り組んだ。

なお新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、県と協議の上、2 月 28 日以降に計画していたグランシップ企画事業の年度内開催を中止した。

【戦略目標別の内訳】※カッコ内は再掲

戦略目標	事業本数	入場参加者数
① 音楽文化等の普及・振興	26 本	30,381 人
② 伝統芸能の継承	19 本	6,656 人
③ 文芸・美術等の振興	11 本	41,354 人
④ 子ども・子育て世代への支援	(26 本) 6 本	(19,885 人) 46,068 人
合 計	(26 本) 62 本	(19,885 人) 124,459 人

【事業形態別の内訳】

方 針	事業本数	入場参加者数
ア 上質で多彩な鑑賞事業 ・国内外の上質で多彩な芸術を鑑賞する機会の提供	16 本	10,888 人
イ 誰もが参加できる県民参加型事業 ・県民がステージに立つことのできる場の提供	17 本	67,708 人
ウ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業 ・文化芸術の素晴らしさを体感し、さらなる興味を持ってもらう機会の提供	9 本	10,504 人
エ ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業 ・普段文化施設に来られない、あるいは生の文化芸術に触れる機会が少ない地域や学校等での公演実施	20 本	35,359 人
合 計	62 本	124,459 人

① 音楽文化の普及・振興

ア 上質で多彩な鑑賞事業 (★中高生鑑賞ﾌﾟﾗﾝ対象、☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内容
1	NHK 交響楽団名曲コンサート ☆☆	6/27 中ホール	人 843	日本を代表する NHK 交響楽団による演奏会 出演:NHK 交響楽団、下野竜也(指揮)、菊池洋子(ピアノ) 曲目:モーツァルト/ピアノ協奏曲第 21 番 他
2	20 周年記念事業 エイフマン・ハレエ ロダン〜魂を捧げた幻想 ☆★	7/15 中ホール	711	日本で 20 年ぶりの精鋭ハレエ集団による公演 出演:エイフマン・ハレエ、振付・演出:ホルス・エイフマン 演目: ロダン〜魂を捧げた幻想
3	グランシップ世界のこども劇場 2019 ☆	8/1~3 中ホール他	1,341	海外劇団による児童演劇と日本の狂言の公演と WS 出演:テアトロ・デ・オカシオン(チリ)、三宅右矩、三宅近成 他 演目:はる・なつ・あき・ふゆ、狂言・棒しばり他
4	キング・オブ・ジプシー・ヴァイオリン ラカトシュ・アンサンブル ☆★	11/14 中ホール	342	ジプシー・ヴァイオリンの名手が率いる楽団のコンサート 出演:ロビー・ラカトシュ(ハンガリー) 他 曲目:モンティ/チャルダッシュ、ハチャトゥリアン/剣の舞 他
5	グランシップ リサイタル・シリーズ 宮田大 チェロリサイタル ☆★	11/22 中ホール	496	若手実力派チェリスト・宮田大とピアニストによる演奏会 出演:宮田大(チェロ)、ジュリアン・ジェルネ(ピアノ) 曲目:ピアノソナタ/ブエノスアイレスの四季より「冬」、「秋」 他
6	グランシッププレミアム・クリスマス・ ジャズ・ライブ ロン・カーター ☆★	12/7 中ホール	687	世界的ジャズベーシストによるクリスマスジャズライブ 出演:ロン・カーター(ベース) 他 曲目:A Song for You, Little Waltz 他
7	ハッハ・コレキウム・ジャパン ヘンデル:メサイア ☆★	12/20 中ホール	616	日本を代表する古楽器団体による演奏会 出演:鈴木雅明(指揮)、ハッハ・コレキウム・ジャパン 曲目:ヘンデル/オトリオ《メサイア》HWV 56 他
8	静岡ガス PRESENTS グランシップ&静響ニューイヤーコンサート (2 公演)	1/10 中ホール	1,678	静岡交響楽団との共催で実施するクラシック公演 出演:服部譲二(指揮)、静岡交響楽団、吉野直子(ハープ) 曲目:グリエール/ハープ協奏曲 他
9	グランシップハレンタイン・コンサート クミコ〜愛の讃歌〜 ☆★	2/11 交流ホール	330	日本を代表するシャンソン歌手によるコンサート 出演:クミコ(ヴォーカル) 他 曲目:愛の讃歌、妻が願った最期の『7日間』 他
小 計		9 本	7,044	

イ 誰もが参加できる県民参加型事業 (☆学生・こども設定、★中高生鑑賞ﾌﾟﾗﾝ対象)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内容
10	【提携公演】 ピリオド楽器で楽しむバロック音楽 vol.3	5/18 交流ホール	人 141	古楽器によるバロック音楽の演奏会 出演:マリオン・トイヘル・フランク、ヘアトリス・レンチェ他 曲目:W.F.ハッハ:2本のフルートのための二重奏曲 他
11	【提携公演】 うきうきプロジェクト オペラ「ある水筒の物語」(3 公演)	5/31、6/1 中ホール	1,369	静岡ゆかりの音楽家とプロ奏者によるオペラ公演 出演:大井武氏ふじのくに歌劇管弦楽団 他 演目:ある水筒の物語(全 2 幕)
12	グランシップ音楽の広場 2019 ☆☆	8/4 大ホール	6,929	静岡ゆかりの音楽家 600 人による夏の音楽祭 出演:広上淳一(指揮)、音楽の広場オーケストラ・合唱団他 曲目:E・エルガー/威風堂々、おどるボンボコリン 他
13	グランシップビッグバンド・ジャズ・ フェスティバル 2019	8/11 大ホール	1,690	アマチュアビッグバンドによるジャズフェスティバル 出演:静岡大学スタンダード・ハーモニージャズオーケストラ 他 曲目:One O' Clock Jump 他
14	グランシップ冬のおくりもの 気軽にクラシックを! 静フィル広場〜 ☆	11/24 大ホール	1,470	親子で気軽に楽しめるオーケストラ公演 出演:福田一雄(指揮)、静岡フィルハーモニー管弦楽団 演目:ドヴォルザーク/交響曲第 9 番「新世界より」 他
15	【提携公演】 オペラ デイ モータ オペラ コジ・ファン・トゥッテ	1/5 中ホール	401	県内で活動している若手演奏家によるオペラ公演 出演:草川正憲(指揮)、モータ・オーケストラ、モータ・コーラス他 演目:オペラ コジ・ファン・トゥッテ
16	グランシップ 春の音楽祭 2020 〜がんばるキミに届け〜 ☆★	2/23 大ホール	2,371	歌い、踊る高校生等若い世代が新しい絆を結ぶ公演 出演:松沼俊彦(指揮)、県内高校生、式町水晶 他 曲目:栄光の架橋、マイケル・ジャクソン・ストレー、孤独の戦士他
小 計		7 本	14,371	

ウ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
17	グランシップアウトリーチ登録アーティスト事業 (15回22公演、コロナ中止2回3公演)	4/20～2/24 3F 共通ロビー等	人 3,117	登録アーティストによるロビーコンサートや企画事業サバイバルイベント 出演:富田直樹、鈴木健二郎 他 曲目: E.エルガー/愛の挨拶、涙そうそう
18	第40回学生音楽コンクール2019 (本選)	8/17 中ホール	717	県内のクラシック音楽を志す学生による音楽コンクール 6/22・23の予選を経て、ピアノ、弦楽、管楽、声楽 4部門54人が参加
19	ハッハ・コレキウム・ジャパン メサイア事前講座	12/20 リハーサル室	105	本公演をより楽しむための実演付きの解説 講師: 三澤寿喜(ヘンデル研究者) 出演: 鈴木優人(指揮者) 他
20	中学生のためのオーケストラ (4公演)	1/29、1/30 中ホール	3,119	県内中学生が本格的なオーケストラ演奏を鑑賞するコンサート 出演: 本名徹次(指揮)、静岡交響楽団 曲目: トゥールザーク/交響曲第8番ト長調作品88
	小 計	4本	7,058	

エ ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業 (☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
21		8/7 掛川市	人 290	グランシップで開催した世界のこども劇場の出前公演 出演: テアトロ・デ・オカシオン 演目: アナのはじめての冒険、会場: 美感ホール
22	【出前公演】 世界のこども劇場 2019 ☆	8/8 菊川市	174	出演: フォウル・テアトル 演目: キャンパス、会場: 菊川文化会館アエル
23		8/10 裾野市	120	出演: テアトロ・デ・オカシオン 演目: アナのはじめての冒険、会場: 裾野市民文化センター
24		6月～1月 静岡市、吉田町、富士市他	634	グランシップ登録アーティストによるアウトリーチ公演 会場: 静岡北特別支援学校、吉田特別支援学校、 伝法小 他
25	ハッハ・コレキウム・ジャパン アウトリーチ公演	10/16 静岡英和学院 大学	420	本公演に興味を持ってもらうためのハッハ・コレキウム・ ジャパンメンバーによるアウトリーチ公演 出演: 鈴木優人、鶴田洋子
26	県内オーケストラアウトリーチ公演	12/15、2/6 御殿場市、 静岡市	270	シンフォニエッタ静岡のメンバーによるアウトリーチ公演 会場: 御殿場特別支援学校、清水特別支援学校
	小 計	6本	1,908	
	音楽文化の普及・振興 合計	26本	30,381	

② 伝統芸能の継承

ア 上質で多彩な鑑賞事業 (★中高生鑑賞プラン対象、☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
1	グランシップ伝統芸能シリーズ 人形浄瑠璃 文楽 (2公演)★☆	10/6 中ホール	人 1,102	ユネスコ無形文化遺産人形浄瑠璃 文楽の公演 演目: 生写朝顔話、ひらかな盛衰記、日高川入相花王 出演: 吉田文司、桐竹勘十郎 他
2	グランシップ寄席 ～寄席わんだーらんど～ (2公演)☆	11/23 交流ホール	240	落語、曲独楽の寄席芸を未就学児を始め親子で楽しむ公演とWS 出演: 林家正蔵、三増紋之助、林家はな平
3	グランシップ伝統芸能シリーズ グランシップ静岡能 ★☆	1/25 中ホール	601	宝生流と金剛流の異流共演による本格的な能楽公演 出演: 宝生和英、金剛龍謹 他 演目: 巻絹 五段神楽、狂言 萩大名、龍虎
	小 計	3本	1,943	

イ 誰もが参加できる県民参加型事業

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
4	能楽ワークショップ	7/8～9/7 リハーサル室他	人 35	これまでのわくわく能楽教室参加者・小学生から大学生に稽古の上、能楽入門公演で成果発表。8/19には公募小学生と能楽師・山階彌右衛門氏と交流会を開催。
5	【静岡県文化プログラム】 ふじのくに伝統芸能フェスティバル	9/22 中ホール	886	県内各地に残る民俗芸能の次世代への継承事例と実演を紹介、8/23に伝統芸能こどもサミットも開催 出演:笹間神楽保存会 他
小 計		2 本	921	

ウ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業 (★中高生鑑賞プログラム対象、☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
6	グランシップ伝統芸能シリーズ 講演会 岩下尚史の伝統芸能へ ようこそ! ☆	4/28 交流ホール	人 188	グランシップ伝統芸能シリーズ能楽、人形浄瑠璃文楽、歌舞伎の3つのみどころを紹介 出演:岩下尚史、宝生和英
7	国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 (2公演)★☆	6/26 中ホール	1,424	国立劇場による歌舞伎鑑賞教室の出張公演 出演:中村鴈治郎、中村孝太郎 他 演目:解説 歌舞伎のみかた、神霊矢口渡 一幕
8	20周年記念事業 グランシップ静岡能 楽入門公演 ☆	9/7 中ホール	670	周年と改元にふさわしい特別な演目もある入門公演 出演:観世三郎太、山階彌右衛門、観世芳伸 他 演目:一人翁、仕舞 羽衣、高砂
小 計		3 本	2,282	

エ ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業 (☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
9	【出前公演】 人形浄瑠璃文楽事前レクチャー ☆ 山川静夫のここがみどころ・ききどころ	9/4 焼津市	人 81	人形浄瑠璃文楽公演に連動した事前講座 講師:山川静夫、会場:大井川文化会館ミュージコ
10	【グランシップ子どもアート体験!】 「人形浄瑠璃文楽」出前講座 (2校)	5/29、5/30 静岡市、 河津町	208	文楽技芸員による文楽講座。 講師:人形浄瑠璃文楽座 会場:中藁科小、南小
11	【グランシップ子どもアート体験!】 六代目宝井馬琴監修 講談教室 (3校)	6/6、6/7、7/8 焼津市、富士宮市、 川根本町	347	本県出身の六代目宝井馬琴監修の講談教室 講師:宝井琴星、宝井琴柑 会場:焼津西小、大宮小、本川根小
12	【グランシップ子どもアート体験!】 玉川奈々福の浪曲教室 (2校)	10/28、11/26 静岡市、 焼津市	163	浪曲師・玉川奈々福による小学生向けの浪曲教室 講師:玉川奈々福(浪曲師)、沢村美舟(曲師) 会場:葵小、焼津南小
13	伝統芸能普及プログラム 狂言ワークショップ (1校)	9/30 浜松市	93	小学生向けの狂言教室 講師:三宅右矩、高沢祐介、金田弘明 会場:北浜南小
14	伝統芸能普及プログラム <教育普及事業> 歌舞伎レクチャー	5/13、5/20 静岡市	342	国立劇場職員による歌舞伎レクチャー 講師:渡邊哲之(国立劇場歌舞伎課職員) 会場:興津中、藁科中
15	伝統芸能普及プログラム <大学連携事業> 歌舞伎レクチャー	5/20 映像ホール	37	国立劇場職員による歌舞伎レクチャー 講師:渡邊哲之(国立劇場歌舞伎課職員)
16	伝統芸能普及プログラム <大学連携事業> 文楽レクチャー	5/29 映像ホール	31	文楽技芸員による文楽レクチャー 講師:人形浄瑠璃文楽座
17	伝統芸能普及プログラム <大学連携事業> 講談教室	6/6 映像ホール	20	講談師・宝井琴柑による講談教室 講師:宝井琴柑(講談師)
18	伝統芸能普及プログラム <大学連携事業> 浪曲教室	11/28 映像ホール	18	浪曲師・玉川奈々福による浪曲教室 講師:玉川奈々福(浪曲師)、沢村美舟(曲師)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
19	伝統芸能普及プログラム ＜地域連携事業＞ 触れてみよう能楽師	2/7 御殿場市	人 170	観世流能楽師による能楽教室 演目:「敦盛」 講師:清水義也、武田祥照 他 会場:御殿場南小
	小 計	11 本	1,510	
	伝統芸能の継承 合計	19 本	6,656	

③ 文芸・美術等の振興

ア 上質で多彩な鑑賞事業 (★中高生鑑賞ﾌﾗﾝ対象、☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
1	グランシップサポーター企画 撮影サポーター写真展	12/8～2/1 3F 共通ホール	人 1,310	グランシップ撮影サポーターが撮影した H30.10 から R元.10 までの企画事業の写真展
2	グランシップサポーター企画 懐かしの映画会(洋画劇場) ☆	12/7 映像ホール	135	グランシップサポーターの企画による洋画 DVD の上映会 上映作品:裏窓、雨に唄えば
3	20周年記念事業 2019年しずおか連詩の会 ★	12/15 会議ホール	200	本県出身の詩人・大岡信が提唱した連詩の創作と発表 参加詩人等:野村喜和夫、中本道代、覚和歌子 他 タイトル:「しが息をしはじめる」の巻
4	グランシップサポーター企画 懐かしの映画会 ☆	1/18,1/19 中ホール	256	グランシップサポーターによる国立近代美術館フィルムセンター と連携した名作邦画の上映会 上映作品:夜の河、五瓣の椿、五番町夕霧楼、雪国
	小 計	4 本	1,901	

イ 誰もが参加できる県民参加型事業

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
5	グランシップ誰もが Wonderful アート	9/14～29 展示ギャラリー	人 2,938	誰もが持つ豊かな感性と表現の素晴らしさを感じる 展覧会ー県内の特別支援学校児童・生徒の作品展 -ウイズ・ハート展、安間佐恵貼り絵展とNHK ハート展
6	グランシップ静岡の魅力第 10 回 フォトコンテスト 2019 (表彰・入賞作品展)	1/18～2/2 展示ギャラリー	1,602	静岡県の写真文化の発展と振興、さらに静岡の魅力を 全国に発信する写真コンテストの入賞作品展
7	第 60 回静岡県芸術祭 ふじのくに芸術祭春の祭典 2020 授賞式・開会式	2/18 中ホール	586	ふじのくに芸術祭のメインイベントである春の祭典 授賞式と開会式(県と共催)
8	高松宮妃のおひなさま展	2/19～2/27 展示ギャラリー	2,386	県所蔵の高松宮妃ゆかりのおひなさまの展示 ※新型コロナウイルス感染症の影響により 2/28～3/8 中 止
	小 計	4 本	7,512	

ウ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

該当なし

エ ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
9	静岡の魅力フォトコンテスト(巡回展)	4/2～7/19 焼津市、 富士宮市 他	人 31,860	フォトコンテストの周知を目的とした、過去の受賞作品の巡回展示 会場:イオン焼津、イオンモール富士宮 他
10	詩人と語ろう!言葉を語ろう!	11/3 財団会議室	11	しずおか連詩の会に連動し、県内高校文芸部の高校生が詩人と交流しながら創作するワークショップ 講師:野村喜和夫
11	【グランシップ子どもアート体験!】 連詩をつくろう!ワークショップ(2校)	10/28、11/26 富士宮市、 伊豆市	70	連詩の会参加詩人による連詩の創作ワークショップ 講師:野村喜和夫 会場:北山小、修善寺小
小 計		3 本	31,941	
文芸・美術等の振興 合計		11 本	41,354	

④ 子ども、子育て世代の支援

ア 上質で多彩な鑑賞事業 (☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
1	【再掲】 グランシップ世界のこども劇場 2019 ☆	8/1～3 中ホール 他	人 (1,341)	海外劇団による児童演劇と日本の狂言の公演と WS 出演:テアトロ・デ・オカシオン(チリ)、三宅右矩、三宅近成 他 演目:はる・なつ・あき・ふゆ、狂言・棒しばり他
2	【再掲】 グランシップ寄席 (2公演) ～寄席わんだーらんど～ ☆	11/23 交流ホール	(240)	落語、曲独楽の寄席芸を未就学児を始め親子で楽しめる公演とWS 出演:林家正蔵、三増紋之助、林家はな平
小 計		(2 本)	(1,581)	※カッコ内入場者数は再掲

イ 誰もが参加できる県民参加型事業 (★中高生鑑賞プラン対象、☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
3	「おおかあさんといっしょ」 ガラピコぶ～がやってきた!! (2公演) ☆	4/14 大ホール	人 1,794	NHKの親子向け番組の劇場版 出演:チョロミー、ムーミー、ガラピコ、日向理、西けいこ 他 曲目:ブンバポーン!、べるがなる
4	グランシップこどものくに ～ハロー!みらいくん～	5/3～6 展示ギャラリー 他	13,328	つくる・さわる・あそぶと親子で楽しむ体験型イベント テーマ:みらい
5	20周年記念事業 グランシップトレインフェスタ 2019	5/11、5/12 全館	28,154	鉄道模型やコーナーやミニ列車乗車会、鉄道トーク、鉄道コンサート等の盛りだくさんの企画で、家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント
6	【再掲】 グランシップ誰もが Wonderful アート	9/14～29 展示ギャラリー	(2,938)	誰もが持つ豊かな感性と表現の素晴らしさを感じる 展覧会ー県内の特別支援学校児童・生徒の作品展 -ウイズ・ハート展、安間佐恵貼り絵展と NHK ハート展
7	グランシップ冬のおくりもの 2019	11/23 中ホール他	1,628	クリスマスの季節感を創出するツリー点灯式や家族で楽しめるワークショップ等のグランシップに親しんでもらうイベント
8	【再掲】グランシップ冬のおくりもの ～気軽にクラシックを!静フィル広場～ ☆	11/24 大ホール	(1,470)	親子で気軽に楽しめるオーケストラ公演 出演:福田一雄(指揮)、静岡フィルハーモニー管弦楽団 演目:ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」他
9	【再掲】 グランシップ 春の音楽祭 2020 ～がんばるキミに届け～ ☆★	2/23 大ホール	(2,371)	歌い、踊る高校生等若い世代が新しい絆を結ぶ公演 出演:松沼俊彦(指揮)、県内高校生、式町水晶 他 曲目:栄光の架橋、マイケルジャクソン、ボレー、孤独の戦士 他
小 計		(3 本) 4 本	(6,779) 44,904	※カッコ内入場者数は再掲

ウ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業 (★中高生鑑賞プラン対象、☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
10	【再掲】 グランシップアウトリーチ登録 アーティスト事業 (15回 22公演、コロナ中止 2回 2公演)	4/20～2/24 3F 共通ロビー等	人 (3,117)	登録アーティストによるロビーコンサートや企画事業サバイベント 出演:富田直樹、鈴木健二郎 他 曲目: E.エルガー/愛の挨拶、涙そうそう
11	合唱ワークショップ ～歌のメロコラント～(2公演)	5/3 中ホール	1,008	体を動かしながらこどもから大人まで楽しめるワークショップ 出演:静岡児童合唱団、スーパー・ハロック・アンサンブル 他 曲目:茶摘み、ミッキーマウスマーチ、さんぽ 他
12	【再掲】 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 (2公演) ★☆	6/26 中ホール	(1,424)	国立劇場による歌舞伎鑑賞教室の出張公演 出演:中村鴈治郎、中村老太郎 他 演目:解説 歌舞伎のみかた、神霊矢口渡 一幕
13	【再掲】 第40回学生音楽コンクール2019 (本選)	8/17 中ホール	(717)	県内のクラシック音楽を志す学生による音楽コンクール 6/22・23の予選を経て、ピアノ、弦楽、管楽、声楽 4部門に54人が参加
14	グランシップ文化講座(2回→1回) 先端医療 ～遺伝子操作と生命倫理～★☆	11/4 910会議室	156	社会課題や最新の科学技術をテーマに日本の第一人者と一緒に考える講座 講師:今井康之、石井哲也
15	【再掲】 中学生のためのオーケストラ (4公演)	1/29、1/30 中ホール	(3,119)	県内中学生が本格的なオーケストラ演奏を鑑賞するコンサート 出演:本名徹次(指揮)、静岡交響楽団 曲目:トウホルサーク/交響曲第8番ト長調作品88
	小 計	(4本) 2本	(8,377) 1,164	※カッコ内入場者数は再掲

エ ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業 (☆学生・こども設定)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
16		8/7 掛川市	人 (290)	グランシップで開催した世界のこども劇場の出前公演 出演:テアトロ・デ・オカシオン 演目:アナのはじめての冒険、会場:美感ホール
17	【再掲】【出前公演】 世界のこども劇場 2019 ☆	8/8 菊川市	(174)	出演:フォウル・テアトル 演目:キャンパス、会場:菊川文化会館アエル
18		8/10 裾野市	(120)	出演:テアトロ・デ・オカシオン 演目:アナのはじめての冒険、会場:裾野市民文化センター
19	【再掲】【グランシップ子どもアート体験!】 登録アーティストアウトリーチ (特別支援学校5校、小学校3校)	6月～1月 静岡市、吉田町、 富士市他	(634)	グランシップ登録アーティストによるアウトリーチ公演 会場:静岡北特別支援学校、吉田特別支援学校、 伝法小 他
20	【再掲】 ハッハ・コレキウム・ジャパン アウトリーチ公演	10/16 静岡英和 学院大学	(420)	本公演に興味を持ってもらうためのハッハ・コレキウム・ ジャパンメンバーによるアウトリーチ公演 出演:鈴木優人、鶴田洋子
21	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験!】 人形浄瑠璃文楽出前講座(2校)	5/29、5/30 静岡市、 河津町	(208)	文楽芸員による文楽講座。 講師:人形浄瑠璃文楽座 会場:中藁科小、南小
22	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験!】 六代目宝井馬琴監修 講談教室(3校)	6/6、6/7、7/8 焼津市、富士宮市、 川根本町	(347)	本県出身の六代目宝井馬琴監修の講談教室 講師:宝井琴星、宝井琴柑 会場:焼津西小、大宮小、本川根小
23	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験!】 玉川奈々福の浪曲教室(2校)	10/28、11/26 静岡市、 焼津市	(163)	浪曲師・玉川奈々福による小学生向けの浪曲教室 講師:玉川奈々福(浪曲師)、沢村美舟(曲師) 会場:葵小、焼津南小
24	【再掲】伝統芸能普及プログラム 狂言ワークショップ(1校)	9/30 浜松市	(93)	小学生向けの狂言教室 講師:三宅右矩、高沢祐介、金田弘明 会場:北浜南小
25	【再掲】伝統芸能普及プログラム <教育普及事業> 歌舞伎レクチャー	5/13、5/20 静岡市	(342)	国立劇場職員による歌舞伎レクチャー 講師:渡邊哲之(国立劇場歌舞伎課職員) 会場:興津中、藁科中
26	【再掲】伝統芸能普及プログラム <大学連携事業> 歌舞伎レクチャー	5/20 映像ホール	(37)	国立劇場職員による歌舞伎レクチャー 講師:渡邊哲之(国立劇場歌舞伎課職員)

	事業名	月日 会場	入場 者数	内 容
27	【再掲】伝統芸能普及プログラム ＜大学連携事業＞ 文楽レクチャー	5/29 映像ホール	(31)	文楽技芸員による文楽レクチャー 講師:人形浄瑠璃文楽座
28	【再掲】伝統芸能普及プログラム ＜大学連携事業＞ 講談教室	6/6 映像ホール	(20)	講談師・宝井琴柑による講談教室 講師:宝井琴柑(講談師)
29	【再掲】伝統芸能普及プログラム ＜大学連携事業＞ 浪曲教室	11/28 映像ホール	(18)	浪曲師・玉川奈々福による浪曲教室 講師:玉川奈々福(浪曲師)、沢村美舟(曲師)
30	【再掲】伝統芸能普及プログラム ＜地域連携事業＞ 触れてみよう能楽師	2/7 御殿場市	(170)	観世流能楽師による能楽教室 演目:「敦盛」 講師:清水義也、武田祥照 他 会場:御殿場南小
31	【再掲】 詩人と語ろう!言葉を語ろう!	11/3 財団会議室	(11)	しずおか連詩の会に連動し、県内高校文芸部の 高校生が詩人と交流しながら創作するワークショップ 講師:野村喜和夫
32	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験!】 連詩をつくろう!ワークショップ(2校)	10/28、11/26 富士宮市、 伊豆市	(70)	連詩の会参加詩人による連詩の創作ワークショップ 講師:野村喜和夫 会場:北山小、修善寺小
	小 計	(17本)	(3,148)	※カッコ内入場者数は再掲
	子ども、子育て世代の支援 合計	(26本) 6本	(19,885) 46,068	※カッコ内入場者数は再掲

*** 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した公演等**

	事業名	月日・会場	中止等
1	高松宮妃のおひなさま展開連事業～キッズイベント	2/29・3/1、展示ギャラリー等	中止
2	グランシッププレミアム・ジャズ×ロック・ライブ 小曾根真 featuring No Name Horses	3/6、中ホール	中止
3	雛の宴～五人囃子のひなまつり～	3/8、交流ホール	中止
4	グランシップ寄席 ～三遊亭歌之介改め三遊亭圓歌・柳家三三 二人会～	3/14、交流ホール	中止
5	グランシップ文化講座 ～AI～	3/22、910 会議室	延期
6	グランシップアウトリーチ登録アーティスト事業～ロビーコンサート 等	2/29・3/21、3F 共通ロビー等	中止
7	【提携公演】 2020年静岡県文化プログラム静岡県郷土唱歌を歌おう	3/29、大ホール	延期

⑤ 新たなグランシップファン獲得のための取り組み

ア 広報・宣伝の展開

グランシップ企画事業の関心層に照準を合わせた広報計画を立てるとともに、チケット販売状況に即応した広報・宣伝を展開した。また、多様化する購買層にあわせて、クラシック、ジャズ、伝統芸能のセット券は、組み合わせを見直して3種類販売した。

イ 新たな世代への取り組み

新たな鑑賞者層の獲得に向けて、今年度事業からスマートフォンからチケット購入が可能となるチケットシステムの運用を開始した。

ウ 中高生等への鑑賞支援策

子どものうちから上質で多彩な文化芸術に身近に触れる機会を提供するため、各公演の学生チケット料金（28歳以下の大学生、子ども）を原則1,000円で設定した。

また、中学校、高校の学校行事や部活動等の課外活動による鑑賞の場合には、チケット料金を800円に割引くとともに、中高生芸術鑑賞支援制度により交通費を支援した。

さらに、高校生の芸術鑑賞を促進するため、グランシップが幹事館として県内の公立ホールと連携した「高校生アートラリー事業」に取り組んだ。

○高校生アートラリー

参加館数	対象公演数	チケット料金
24館	104公演	学生料金として1,000円から2,000円が大半

エ 県外への広報

「トレインフェスタ」、「音楽の広場」など、オリジナル性が高く静岡県らしい事業を首都圏等でPRし、本県の認知度の向上を図った。

(2) 文化支援

「ふじのくに芸術回廊の実現」を推進する中核的存在となるよう、県内の文化活動を側面的に支援する「ふじのくに文化情報センター」の機能強化を図るとともに、グランシップ企画事業を活用した人材育成に取り組んだ。

① ふじのくに文化情報センター

文化支援の県域のセンターとして、県内各地で中核的に文化活動や文化支援に取り組む団体等との横断的なネットワークを強化した。また、「ふじのくに文化情報フォーラム個別テーマ実践プログラム」に取り組み、交流と研修の場づくりの充実を図った。

ア 静岡県文化情報サイト「ふじのくに文化情報」の利用促進

文化芸術活動に取り組む人をはじめ、誰もが利用しやすいサイトを目指し、コンテンツの充実を図った。また、登録された県内の文化芸術催事情報の一部を情報誌「GRANSHIP」にも掲載し、発信機能を強めた。

○登録団体等・施設数

(令和2年3月31日現在)

文化団体	アーティスト	貸施設
288団体	84人	147施設

○アクセス数（延べ数）

対象期間	表示ページ数	アクセス数
H31.4.1~R2.3.31	延べ1,636,551ページ	246,476人

イ 総合相談窓口の運営

面接、電話、メールによる総合案内役として相談窓口を運営した。

相談件数	主な相談内容
54件	助成、活動、事業の企画

ウ 交流と研修の場づくり

交流と研修・情報収集の場として、「こかげのまなびば」や「ふじのくに文化情報フォーラム」の開催と、文化活動を支援するワークショップ「個別テーマ実践プログラム」の実施により、文化団体の交流の場づくりから活動の実践までの継続的な支援を進めた。

○ミニ講座「こかげのまなびば」

実施日	毎月2回（隔週水曜日等）18時30分～ ※R2.3月は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止
会場	グランシップ 1階 文化情報センター
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文化団体や中間支援組織、アーティスト等の講師と参加者が情報やアイデアを交換、交流する場 ・毎回のテーマは文化支援や地域の文化活動に関する事項 ・実施回数 22回、参加者 369人

○ふじのくに文化情報フォーラム

種類	ふじのくに文化情報フォーラム 2020 春
実施日	R2.2.11（火・祝）
会場	グランシップ 会議ホール・風
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・個別テーマ実践プログラム取り組みレポート 3つの参加プロジェクトの活動内容や今後の取り組みを報告。 ・ワークショップ 「あなたの『好き』で文化が変わる!」をテーマに、10組のリーダーが用意したワークショップを体験。その後、参加者が自分の『好き』の視点で、体験したワークショップについて意見交換、対話をした。 ・交流会 ・参加者 123人

※ R元.10.12に開催予定であった「ふじのくに文化情報フォーラム 2019 秋」については、台風19号の影響により中止。

種類	ふじのくに文化フォーラム 2019 春 個別テーマ実践プログラム			
概要	<p>ふじのくに文化情報フォーラム 2019 春（H31.2実施）から「3つのプロジェクト」を選び、グループワークを通じて、課題分析や地域実態調査などを踏まえて、今後の活動計画づくりをする実践的なワークショップ。</p> <p>【3つのプロジェクト】</p> <p>A「南伊豆町子浦の路地歩きで文化を紡ぐ」 リーダー：橋本敬之（NPO 法人伊豆学研究会）</p> <p>B「夜景電車とまち歩きから発信する地域の魅力」 リーダー：鈴木秀実（フジパク地域応援ボランティア）</p> <p>C「誰もがダンスに参加し、人生を豊かで素敵に過ごすために必要なこと」 リーダー：野沢夕紀子（Dance Celebration）</p>			
講師	山浦晴男（情報工房代表）			
実施日	R元.5.26（日）	R元.6.29（土）	R元.8.3（土）、 9.21（土）	R2.3.8（日）
内容	「問題意識地図の作成」 ・参加者 16人	「資源写真地図の作成」 ・参加者 18人	「解決策地図と実行計画の作成」 ・参加者 19人	「検証写真地図と次計画立案」 ・参加者 10人

エ 文化活動団体の顕彰等

県内の文化活動を発展、振興していくため、新たな地域文化の創造を目指し多彩で優れた文化活動団体を顕彰した。

○地域文化活動団体顕彰事業

募集期間	R元. 8. 1 から 10. 30 まで
応募団体数	32 団体
選考委員会	R元. 12. 24 (火) (選考委員：学識経験者、文化関係者、当財団役員等 6人)
受賞団体	7 団体

	団体名	所在地
地域文化活動賞	富士の山ピエンナーレ実行委員会	富士市
奨励賞	静岡脳科学研究会 浜松ブルース振興会 マイロード本町レディース会 友銭会	藤枝市 浜松市 富士宮市 袋井市
努力賞	富士宮女声合唱団	富士宮市
特別賞	静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校美術部	伊東市

② グランシップ企画事業を活用した人材育成

県内の公立文化施設職員の資質向上や交流を促進し、地域の文化活動団体、アウトリーチに関係する教育関係者、文化行政関係者とのネットワークを強化するため、「静岡県公立ホール連携支援研修事業」や大学生を対象としたインターンシップを実施した。

また、地域で活躍しているアーティストをグランシップアウトリーチ登録アーティストとして、県内の小学校や特別支援学校に派遣して、コンサートを実施した。

	静岡県公立ホール連携支援研修	登録アーティスト アウトリーチ	インターンシップ
対象	県内公立文化施設職員	登録アーティスト	大学生
期間	R元 6～R2. 3	R元 6～R2. 1	R元. 6～11
参加人員	研修生：9人、聴講生：10人(延べ141人)	延べ19人(8回実施)	22人(延219人)

※インターンシップは、グランシップ業務全体を体験した3人を含めて、25人。

さらに、財団が文化支援事業やグランシップ企画事業で培ってきたノウハウを活かし、県から「子どもが文化と出会う機会創出事業」を受託。県内プロオーケストラと協働して、県内各地で地域訪問プログラムや未就学児対象コンサートを実施した。

	開催回数	学校数	参加者数
地域訪問プログラム	40回	51校 (合同参加校含む)	11,941人
未就学児対象コンサート	10回	—	3,660人
計	50回	51校	15,601人

(3) 文化プログラムに対する取り組み

① グランシップオリジナル文化プログラム

県文化プログラムとして認証を受けた「音楽の広場」「トレインフェスタ」「世界のこども劇場」「誰もが wonderful アート」を開催した。

また、昨年度に引き続き、クラシックとポップス、音楽とダンスというクロス・カルチャー型志向の若い世代が中心となる「春の音楽祭 2020」を開催した。

② 関係機関と連携した文化プログラム

国、組織委員会、静岡県文化プログラム推進委員会との連携の下、全県的なオリンピックムーブメントの醸成に努めた。

また、東京 2020 参画プログラム及び静岡県文化プログラムに積極的に申請し、認証を受けるとともに、静岡県文化プログラム推進委員会と共催で県域プログラム「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」を実施した。

	東京 2020 参画プログラム	静岡県文化プログラム
認証件数	21 件	64 件

③ 文化カプロジェクト環境整備事業

ア ふじのくに文化プログラム推進事業助成

東京オリンピック・パラリンピック大会の開催を機に、県内の多彩な文化芸術活動や「ささえる」活動を発展・継承し県内外に発信するため、文化団体に対して助成した。

また、団体補助の助成団体については、定期的な面談により、活動状況の確認と意見交換を実施した。

○事業補助

(単位：千円)

	補助団体名 (所在地)	対象事業名	補助額
1	ポークランド市民交流友の会・浜松 (浜松市)	浜松ワルシャレユニーフエスティバル	142
2	浜松少年少女合唱団 (浜松市)	浜松少年少女合唱団 第 20 回定期演奏会	300
3	アウローラ・フィルハーモニック管弦楽団 (浜松市)	アウローラ・フィルハーモニック管弦楽団演奏会	300
4	伊東スパークス・スチールパンオーケストラ (伊東市)	パンジャンブル 2019 20 周年記念スチールパンコンサート	300
5	富士宮ホラ合唱団 (富士宮市)	ホラ「愛の妙薬」	300
6	さくらの架け橋会 (静岡市)	第 2 回さくらの架け橋 絆 コンサート	290
7	ホラ・ディ・ファミーユ (静岡市)	ホラ「ミッド」	300
8	LaN-T003 (菊川市)	分断された心を 四身一体のダンスで一つに！ 五輪に向かって	300
9	浜松ウイン音楽愛好会 (浜松市)	カルイトラ指揮 ウイン音楽コンサート 及び 合奏指導	300
10	しゃぎりフェスティバル実行委員会 (三島市)	第 3 回しゃぎりフェスティバル	136
11	原泉アートプロジェクト (掛川市)	原泉アートデイズ！	163
12	西奈図書館友の会「けやき」 (静岡市)	「けやき」図書館活動 30 年記念イベント 語り伝えよう 史話・伝説	300

	補助団体名 (所在地)	対象事業名	補助額
13	NPO 法人みらいネット浜松 (浜松市)	次世代継承 三遠南信文化交流事業「早稲田人形浄瑠璃公演」	150
14	日本壮心流浜松昭武館 (沼津市)	浜松昭武館 45 周年記念大会 ～大和の心を紡いで輝く未来へ～	300
計	14 団体	—	3,581

○団体補助

(単位：千円)

	補助団体名 (所在地)	対象事業名	補助額
1	シブオオケストラ (静岡市)	持続可能な団体運営のための新体制づくりと情報発信	294
2	NPO 法人伊豆学研究会 (伊豆の国市)	文化財の調査担い手活動	300
3	浜松ジュニア・ユース邦楽合奏団 (浜松市)	日本の伝統音楽体験による人材育成活動	300
4	アルテ・プレーサ (三島市)	新たな地域の文化創造～異分野と協働したアートプログラム開発と地域拠点検討～	300
5	富士の山びエンターレ実行委員会 (富士市)	Fujinoyama ART HUB 運営計画	244
6	NPO 法人音楽の架け橋メッセ静岡 (静岡市)	多世代にまたがる文化事業とまちおこし事業に関わるボランティアスタッフ確保のための調査事業と実践	300
7	うきうきプロジェクト (静岡市)	ホラ公演のためのスキルアップ勉強会	225
8	街加実行委員会 (静岡市)	文化講師&ものづくり作家への「活動の場」提供支援と情報発信事業	225
9	演劇ユニット FOX WORKS (浜松市)	多目的コミュニティスペース「Sketchbook Theater」運営及びメンバーのスキル養成	225
計	9 団体	—	2,413

事業・団体補助合計	23 団体	5,994
-----------	-------	-------

イ 本県の魅力掘り起こしと発信に係る事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として、後世に伝えていく書籍「しずおかの文化」を2冊制作し、県内図書館(大学を含む)、高校、特別支援学校、県内市町等に配布した。

書籍名	規格	発行部数	執筆者
徳川将軍と富士山	四六判 口絵 16 頁 本文 242 頁	1,000 部	徳川家広 夏目琢史 松島仁 ほか
清水港 ～これまで・今・これから～	四六判 口絵 8 頁 本文 256 頁	1,000 部	「しずおかの文化」 編集部編

ウ 次世代を担う中高生が文化芸術に触れる機会を創出する事業

文化プログラム推進の一環として、次世代を担う県内の中高生に上質で多彩な文化芸術に触れてもらうため、グランシップ企画事業の鑑賞に要する交通費を全額支援した。

公演数	学校数	生徒数	金額
8公演	37校	3,790人	3,834,709円

※教員・生徒を合わせ延べ3,871人

2 グランシップ管理運営事業

施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を通じて、学術・文化・芸術の振興と、国内外との交流を推進した。

・入館者数…635,805人

※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 14,888,893人(令和2年3月31日現在)

(1) 貸館

公共性と収益性のバランスを確保し、「親切・丁寧・迅速・柔軟」をモットーに利用者の満足度を高め、施設の利用促進を図った。

○主要施設の稼働実績

	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	ホール系計
稼働実績	223日	243日	246日	237日	258日	1,207日
利用可能日数	282日	305日	323日	320日	331日	1,561日
稼働率	79.1%	79.7%	76.2%	74.1%	77.9%	77.3%

※会議室、練習室等を含めた施設全体の稼働率は78.2%

*新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセル日数等

	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	ホール系計
キャンセル日数	16日	22日	20日	23日	20日	101日
予約日数に対する減少率	6.6%	8.3%	7.5%	8.8%	7.2%	7.7%

※キャンセル期限以降にキャンセルに応じたもの

○全国大会等のコンベンション開催状況

	開催日	催事名
1	4/20～21	第9回全日本極真空手道型選手権大会 第10回東日本極真空手道選手権大会
2	4/27～28	中部日本ダンス競技静岡県大会
3	7/5	第15回技術研究発表会
4	7/8	スタイリングコレクション2019静岡
5	7/17	海フェスタしずおか「記念式典」「記念祝賀会」
6	7/24～25	TECH BEAT Shizuoka
7	7/28	第61回 自治体学校 in 静岡
8	8/15	静岡市戦没者を追悼し平和を祈念する式典
9	8/17	ふじのくに子ども芸術大学
10	8/19	第10回幼児教育実践学会

	開催日	催 事 名
11	8/23～25	第 65 回日本母親大会 in 静岡・分科会/第 65 回日本母親大会 in 静岡全体会
12	8/31	ハンセン病に関する親と子のシンポジウム 静岡会場
13	9/2～4	国際法学会 2019 年度研究大会
14	9/3～6	16th IAEA Technical Meeting on Energetic Particles in Magnetic Confinement Syst
15	9/4	日本土壌肥料学会
16	9/8	静岡県腎友会第 11 回定期大会
17	9/16	ミツイヘアドレッシングアワーズ 2019
18	9/23～27	2nd World Conference on Solid Electrolytes for Advanced Applications
19	9/26	静岡市認知症市民フォーラム
20	9/29	令和元年度会員研修会・第 35 回静岡接骨学会
21	10/1	第 46 回静岡県公立小中学校教頭会 研究大会
22	10/3	第 17 回静岡市社会福祉大会
23	10/5	第 9 回赤十字救急法競技会
24	10/18～19	全国幼児教育 ESD フォーラム 2019
25	10/21	第 71 回全国理容競技大会
26	10/29～30	新技術交流イベント 2019in 静岡
27	11/7～10	世界お茶まつり 2019
28	11/14	2019 世界トイレの日事業第 6 回災害時のトイレ・し尿処理研修会
29	11/15～17	第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会
30	11/18	令和元年度第 27 回静岡県図書館大会
31	11/20	静岡県交通指導員会連合会発足 50 周年記念式典
32	11/28～29	第 16 回お米日本一コンテスト in しずおか
33	12/5	第 22 回全国農業担い手サミット in しずおか
34	12/16	シンポジウム「米中対立と地政学リスク」
35	12/23	静岡県高等学校文化連盟軽音楽専門部主催 第 4 回軽音楽新人大会
36	1/3	2020 静岡市成人式
37	1/11	静岡県地域リハビリテーションシンポジウム
38	1/14～15	令和元年度第 32 回静岡県中部高等学校定時制通信制生徒合同文化祭

	開催日	催 事 名
39	1/16	ふじのくに総合食品開発展 2020
40	1/18	第 55 回静岡県中材業務研究会
41	1/19	第 178 回東海精神神経学会
42	1/25	静岡音楽祭
43	2/2	2019 年度第 20 回静岡血液フォーラム
44	2/7~8	第 37 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会
45	2/12	第 56 回静岡県公衆衛生研究会
46	2/15	第 59 回静岡県病院学会
47	2/22~23	日本健康相談活動学会第 16 回学術集会

※このほか、新型コロナウイルスの影響により 3 件の学会が催事中止となった。

① 利用者サービスの一層の向上

サービスの質の向上を目指し、全ての利用者に対してアンケート調査を実施するとともに利用者会議を開催し、利用者ニーズを的確に把握・分析し、迅速に対応した。

また、弁当手配やパーティー開催などの催事開催支援サービス（ワンストップサービス）では、利用者ニーズを把握してメニューの拡充に努めた。

○業務改善の推進

- ・インターネット利用者登録手続きの簡略化
- ・使用結果報告書のお客様のご意見に対する対応改善報告の徹底

○中小会議室（100 人未満）

貸館情報の提供及び予約受付についてWEBを活用し、中小会議室・練習室の予約率は 54.5%であった。

○利用者会議の開催

開催日	R2. 3. 4（水）
場 所	グランシップ 1202 会議室
参加者	平成 31 年度中にグランシップ 会議室・練習室を利用した主催者 7 団体 8 人
内 容	・過去の利用者会議開催報告、意見交換 等

○催事終了後のアンケート

回答数	4, 120 件/5, 699 件 （回答率 72. 2%）	
結 果	施設・備品が使いやすい	87. 2%
	館内サインがわかりやすい	86. 6%
	スタッフの対応が良い	88. 5%

○催事開催支援サービスの内訳

- ・弁当、ケータリング、パーティー
- ・テクニカルセッティング、看板、生花、会場設営
- ・レイアウト転換、ごみ処理
- ・コピー等事務サポート

② 積極的な営業活動

貸館の優先予約制度を活用し、全国規模の学会・大会を柔軟に受け入れるとともに、文化団体や県内マスコミ事業部、県内コンサートプロモーターへの営業活動等により、様々な文化芸術・学術催事を積極的に誘致した。

また、県内の文化芸術団体や大学等と協働関係を強めるなど、積極的に営業活動に取り組んだ。

なお、全館休館を見据えて、運営改善・収入増を図るための現状分析に取り組んだ。

③ 大規模催事の誘致

県内外への営業訪問を計画的に行い、コンベンション等を誘致し、施設利用の一層の拡大を図った。また、(公財)するが企画観光局、ツインメッセ静岡、静岡市民文化会館等と連絡会を設け、誘致のための情報交換を行った。

特に、ツインメッセ静岡とは、催事情報を共有するなど、「オール静岡」体制の連携を図った。

(2) 維持管理

① 安全・安心・快適な施設管理

グランシップ指定管理者として、施設管理、警備、清掃、舞台技術の各業務を専門業者に委託し、適切に管理運営した。

また、キャノピー修繕工事等の県修繕工事が円滑に実施できるよう協力するとともに、施設の運営に支障が生じないように、メインエントランスの雨漏り修繕、防災・防犯設備機器等の不良・不具合箇所を迅速に修繕した。

② ユニバーサルデザインに配慮した施設運営

すべての来館者が、安心して利用できる施設とするため、毎月の防災訓練の中で、障害のある方への対応等、様々な来館者に対応するための研修を実施した。

③ 省エネルギーと環境負荷の低減

エネルギー監理員主導による効率的なエネルギーの運用を徹底するため、財団及び各常駐事業者等からなる「省エネルギー推進委員会」を毎月開催して、館全体で省エネルギーと環境負荷低減に取り組んだ。

○エネルギー使用実績

電 気	5,642,060 kwh
ガ ス	641,914 m ³
エネルギー総量	84,341 GJ

④ 賑わい創出

(公財)静岡市文化振興財団、静岡大学、県立美術館、静岡市美術館等が東静岡駅北側を中心に静岡市内各所を会場に協働で取組んでいる「めぐりアート」と連携し、館内に作品を展示する「めぐりアート+ (プラス)」と、映像ホールを活用したレコードコンサートにも引き続き取り組み、グランシップが文化振興の拠点として、親しみやすい環境づくりを進めた。

○めぐりアート+（作品展示）

展示期間	作 者	作 品 名
R元.5～10	御宿 至	SOMETHING GREAT 記憶の風景
R元.10～R2.4	佐藤 浩司郎	ぼくを わたしを さがして

○レコードコンサート

開 催 日	回 数	参加者数
毎月月末の金曜日	9回	465人

※R元.11月は実施無し

※R2.2～3月は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止

⑤ 駐車場管理、自動販売機等管理

来館者サービスの向上を図るため、適切な駐車場管理を行った。また、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切に管理した。（自動販売機15台・公衆電話3台）

○収入実績

駐 車 場 収 入	50,504千円
自動販売機等設置手数料	7,104千円

(3) サポート組織運営

県内の文化振興に関心があり、活動に積極的な県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの円滑な事業運営を実施した。

（令和2年3月31日現在）

業 務	内 容	活動者数
広 報	ダイレクトメール発送、広報勉強会、館外でのポスター・チラシの掲出・配架、見学案内等	65人
イ ベ ント	受付、もぎり、資料配布、会場案内、避難誘導等	64人
撮 影	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理等	16人
託 児	公演時の託児サービス等	9人
文化情報	静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」における運営等	17人
計	(兼務11人含む)	171人

(4) 危機管理とリスクマネジメント

「火災・地震・風水害等の災害が発生した際の対応」を危機管理、また「前記以外の事故・故障・苦情・不審物等のリスクへの対応」をリスクマネジメントと定義し、それぞれの体制を確立して、来館者の安心・安全と信頼の確保に努めた。

① 危機管理

災害時における来館者の安全確保に万全を期すため、財団職員だけでなく、常駐委託業者スタッフも参加した防災訓練を毎月実施した。

また、発災時の迅速な初動態勢の確立のため、毎日の朝・夕礼時に自衛消防隊の編成を確認した。

令和元年10月12日の台風19号接近時には、財団・常駐各社協力のもと、事前体制を整え来館者の安全を確保し、数か所の雨漏り等が発生したが、台風通過後の翌営業日には通常通り開館することが出来た。

② リスクマネジメント

故障による機器類の停止等の回避・低減のため、消耗品の事前交換など適切な維持管理を行った。また異常・故障発生時には、来館者への影響を最小とするため、適切な応急措置を直ちに講じ、修繕を行うとともに、財団で実施できない修繕については、県へ迅速に報告し、指示を受けた。

コロナウイルス感染症対策については、財団内に対策本部を設置するとともに、消毒薬設置・清掃頻度増加・注意喚起ポスター掲示・財団職員及び常駐職員の健康管理徹底を行い、感染拡大防止及び館内衛生強化の対策を講じた。

3 友の会事業

		年会費	特 典
個人会員		無料	<ul style="list-style-type: none"> ・グランシップ 企画事業のチケット優先予約（一般発売の1週間前） ・指定するグランシップ 企画事業のチケット購入額の5%のポイント付与 ・積み立てポイントは100ポイント単位（1ポイント=1円）で次回購入時から割引、または500ポイント単位で1階レストラン・カフェで使える食事券に交換 ・公演情報の無料提供 ・グランシップ 友の会提携店及び提携館での割引サービス他
法人会員	特別会員	200,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌・グランシップ ホームページ への法人名掲載 ・グランシップ 1階エントランスホールに法人名掲出 ・グランシップ 企画事業への招待（年間：特別会員20席、一般会員6席） ・事務局が指定する事業の招待券を配布（登録従業員数分、上限：特別会員1,000枚、一般会員500枚）
	一般会員	100,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・法人会員の社員等はチケット10%割引のほかポイント付与以外の個人会員の特典を付与

○入会状況（令和2年3月31日現在）

友の会個人会員数	11,322人
----------	---------

※令和2年4月30日現在の個人会員数：11,331人

	特別会員	一般会員	計
友の会法人会員数	4社	19社	23社

4 文化財団法人運営

(1) 広報・宣伝

新聞広告、情報誌「GRANSHIP」やホームページ等の自己媒体、SNSやモニター等の双方向性のある手段を世代に合わせて組み合わせ、情報発信に取り組んだ。

① 広報調整会議の開催

財団、グランシップ全体の広報・宣伝計画を策定し、毎月1回、広報調整会議を開催し、情報提供時期、媒体等の効果的・効率的な情報発信に取り組んだ。

② 多様な媒体、手段の活用

既存の媒体とインターネット等の新たな媒体を効率的・効果的に組み合わせながら、様々な世代に合わせた広報・宣伝に引き続き取り組んだ。

特に、情報誌「GRANSHIP」では、新たに県内の文化プログラムの取り組みや「地球環境史ミュージアム」「富士山世界遺産センター」の紹介ページを設け、地域の文化芸術活動情報を幅広く提供した。

【自己媒体】

- ・情報誌「GRANSHIP」(年4回発行、A4判、夏号36頁・秋号以降40頁、35,000部)
- ・チラシ・ポスター(グランシップ企画事業の公演毎に作成)
- ・ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック等のインターネット系
- ・年間イベントカレンダー(グランシップ企画事業の公演紹介、年1回発行)
- ・財団アニュアルレポート

【広告】

- ・新聞・フリーペーパーへの広告(静岡新聞他)
- ・ラジオ広告(SBSラジオ、K-MIX、コミュニティFM)
- ・交通広告(JR東海静岡駅等でのポスター掲示)

【その他】

- ・記者会見や記者発表、プレスリリース等
- ・公演毎、貸館利用毎のアンケート実施
- ・グランシップ企画事業モニター制度(10人、公演鑑賞アンケート、モニター会議年4回)
- ・貸館利用者による利用者会議(年1回)

(2) 働きやすい職場づくり

① 人材育成

ア 契約職員の正規職員化

平成28年度から実施している正規職員への登用試験について、令和2年度登用にむけて実施し、1人が合格した。

イ 専門的人材の育成

職員が最新の専門知識、技術を習得できる機会を確保するため、全国公立文化施設協会主催の外部専門研修に職員を積極的に参加させた。参加職員には、休館日に開催する財団内職員研修で他の職員に研修内容をフィードバックさせて、知識の共有を図るとともに、財団事業計画や指定管理者事業計画を含めた財団の運営状況などもテーマに開催した。

ウ 効果的な評価制度の運用

勤務実績が優秀な職員に対し、特別研修(職員自ら、取得したい資格、鑑賞したい文化芸術催事、参考にしたい施設等を自由に選び計画したものに対し、財団が費用負担する)を実施した。

② 仕事と生活を両立できる職場づくり

ア 労働時間の適切な管理

労働法令及び労使協定を順守し、職員の出退勤の把握、時間外勤務の事前申請の徹底等、労働時間の管理を適切に実施した。

各々の職員が勤務時間を自己管理し、効率的に業務を進めることができるよう、職員研修等を通じて制度の周知、意識啓発を実施した。

イ 健康管理とストレスチェックの導入

職員の定期健康診断や人間ドックの検診を実施するとともに、労働安全衛生法に基づくストレスチェックを法定対象外だが自己管理に活かすひとつとして実施した。

ウ 育児・介護休業制度の適切な運用

法令改正に依拠した育児・介護休業等に関する規程に基づき、育児短時間勤務制度等を運用した。また、育児や介護を理由に退職した職員が復職できる制度を創設し、令和2年度から1人を再雇用した。

	育児休業	短時間勤務	遅出早出勤務
対象職員数	1人	2人	1人

(3) 安定した財務管理

① 収入確保の取組

チケットの販売促進や積極的な営業活動、関係機関と連携した大規模催事の誘致、催事開催支援サービスの利用者増による収入の確保のほか、(独)日本芸術文化振興会等の補助金を積極的に活用した。

② 執行調整会議の開催

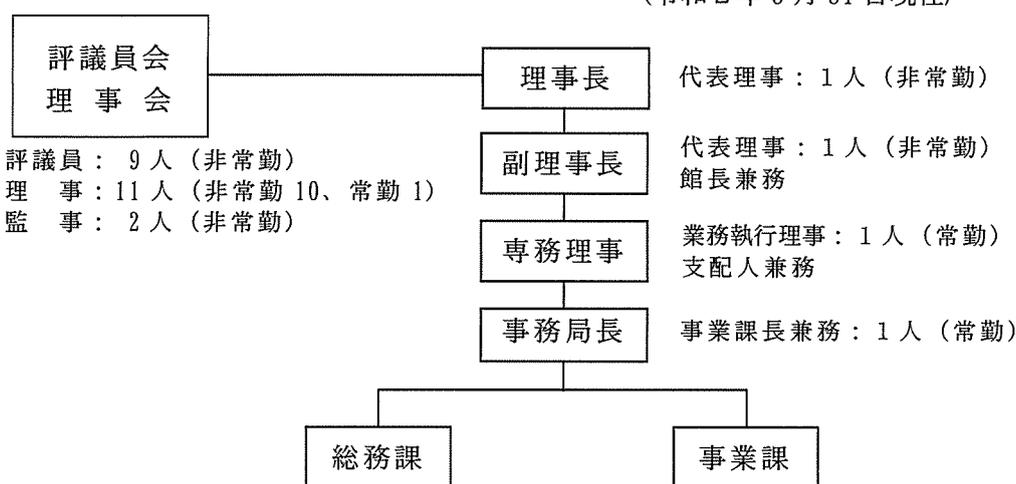
常に財団の財務状況を把握し、適時適切な対応ができる体制を維持するため、毎月1回執行調整会議を開催し、各月の予算執行状況や光熱水費の推移を確認するとともに、月次決算及び上半期終了時の中間決算を実施した。

③ その他

なお、令和元年10月からの消費税等の税率変更に伴い、県と協議の上、グランシップ利用料金を改定した。

(4) 組織体制

(令和2年3月31日現在)



	総務課	事業課	合計
常勤職員数	12人	19人	31人

○理事会等の開催状況

開催年月日	会 議	内 容	採否状況
R元	5/16	監事監査	・平成30年度事業報告 ・平成30年度決算及び財産目録 -
	5/29	第1回理事会	・平成30年度事業報告 ・平成30年度決算及び財産目録 ・定時評議員会の開催 出席者の全会一致による可決 " "
	6/11	定時評議員会	・平成30年度事業報告 ・平成30年度決算及び財産目録 ・理事の選任 ・評議員の選任（1人） 出席者の全会一致による可決 " 候補者一人毎採決、全員可決 出席者の全会一致による可決
	6/19	臨時理事会	・代表理事の選定 ・書面評議員会の開催 出席者の全会一致による可決 "
	7/4	（書面）評議会	・評議員の選任（書面決議） 評議員全員の書面による同意

開催年月日	会 議	内 容	採否状況
R2	12/26	第2回理事会 ・令和元年度補正予算 ・第2回評議員会の開催	出席者の全会一致による可決 ”
	1/21	第2回評議員会 ・令和元年度補正予算	出席者の全会一致による可決
	3/2	第3回理事会 ・令和元年度補正予算 ・令和2年度事業計画 ・令和2年度当初予算 ・令和2年度基本財産運用計画 ・公益財団法人静岡県文化財団職員 就業規程の一部改正 ・第3回評議員会の開催	出席者の全会一致による可決 ” ” ” ” ”
	3/11	第3回評議員会 ・令和元年度補正予算 ・令和2年度事業計画 ・令和2年度当初予算	出席者の全会一致による可決 ” ”

○許認可及び登記の状況

登記日	内 容
R元 8/9	評議員、理事の辞任・就任登記

許認可なし

○基本財産の造成状況

令和2年3月31日現在

	基本財産造成額	備 考
県出捐金	600,000千円 300,000千円	昭和59年度～61年度 平成4年4月1日 文化振興基金取崩額 251,100千円 県上乘せ分 48,900千円
小 計	900,000千円	
市町村出捐金	100,000千円	昭和59年度～昭和61年
寄附金等	1,710千円	個人寄附 その他
基本財産造成額合計	1,001,710千円	
基本財産時価評価額	1,049,830千円	令和元年度末 新会計基準による